



HP Sure Click Advanced スタートガイド

バージョン : 2020 年 4 月

©2020 HP Development Company, L.P.

こちらに記載されている情報は予告なく変更されることがあります。HP の製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付随する明示的な保証文によってのみ規定されるものとします。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。HP は、本書の技術的または編集上の誤りや欠落に関して責任を負いません。

Microsoft および Windows は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。Android および Google は Google Inc. の商標です。

HP DaaS プランおよび/または付属コンポーネントは、地域または認定 HP DaaS サービスパートナーにより異なる場合があります。居住国における特定の詳細については、現地の HP 担当者または認定 DaaS パートナーまでお問い合わせください。

HP のサービスは、提供される、または購入時にお客様に提示される HP サービス利用規約に準拠します。お客様は、適用される現地の法律に従って追加の制定法上の権利を有する場合があります、そのような権利は、HP のサービス利用規約、または HP 製品と共に提供された HP 限定的保証により影響されません。

サードパーティソフトウェアの通知

サードパーティのソースコード、ソフトウェア、ライセンスは必要に応じて HP DaaS ソフトウェアソリューションと共に再配布されます。



目次

はじめに.....	4
対象のユーザー	4
IT 管理者およびサイバーセキュリティ管理者向け.....	4
サポートされているアプリケーションとブラウザ.....	4
サポートされている Web ブラウザ.....	4
サポートされているアプリケーション	5
インGRESS アプリケーション.....	5
システム要件	6
ソフトウェア要件	6
TechPulse ポータル.....	7
自動インシデント通知.....	7
ダッシュボード	15
インシデント	17
コミュニケーションとサポートリクエスト.....	19
コミュニケーション	19
情報の収集/サポートチケットの送信	19
サービスレベル目標.....	22
クライアントのアンインストールまたは無効化.....	22
ユーザー向け HP Sure Click ユーザー インターフェイス (UI) のナビゲーション	22
ステータス、ライブビュー、閲覧	23
「Health (状態)」 ステータス	24
「Initialization (初期化)」 ステータス.....	25
Security (セキュリティ) ステータス.....	26
「Policy (ポリシー)」 ステータス.....	27
「Live View (ライブビュー)」	28
安全なブラウジング	29
規定の Web ブラウザの変更	30
ブラウザと電子メールの保護を理解する	31
HP Sure Click Advanced 保護の解除	32
システムトレイアイコン.....	34



サポートの利用	35
情報を収集する	35
付録	36
付録 I – Desktop Console	36
付録 II – タスクマネージャー	38
付録 III – インシデント	38



はじめに

エンドユーザーの PC への攻撃は、悪意のある Web サイトからのダウンロード、電子メールの添付ファイル、感染したリンクから最も頻繁に発生しています。HP Sure Click Advanced は、信頼されていないコンテンツを隔離したコンテナで開いて CPU レベルのハードウェア実行型仮想マシン内でマルウェアを起動させます。。このアプローチはエンドポイントへの感染を防ぎ、ネットワーク全体に広まることを阻止します。またこれにより、疑わしい挙動がないかコンテンツの挙動を監視することもできます。ファイルは分離して開かれるためゼロデイ攻撃も隔離できます。

さらに、これらのコンテナは自動的にバックグラウンドで作成されるため、ユーザーのワークフローに影響を及ぼさず、普段通りに作業でき、同時に感染したファイルを開いてしまうリスクもありません。

本ガイドはまた、必要に応じて Sure Click Advanced 保護を解除する方法についても説明します。

対象のユーザー

本ドキュメントの最初の部分は、IT 管理者およびサイバーセキュリティ管理者向けです。以下の詳細が含まれます。

- 技術的観点からの製品の概要
- IT 担当者による TechPulse ポータルの使用方法の概要
- サービス概要
- サービスで期待できるコミュニケーションの内容。

本ドキュメントの 2 番目の部分では、クライアントをインストールするとどのような変化があるかエンドユーザーに紹介します。

- デスクトップ UI
- 「Health (状態)」ステータス
- 防止済みポップアップ
- ヘルプリクエストの送信方法

IT 管理者およびサイバーセキュリティ管理者向け

本ドキュメントの最初の部分は、IT 管理者およびサイバーセキュリティ管理者向けです。本ドキュメントの 2 番目の部分では、クライアントをインストールするとどのような変化があるかエンドユーザーに紹介します。

サポートされているアプリケーションとブラウザ

サポートされている Web ブラウザ

- Virtualized: Internet Explorer、HP Sure Click Secure Browser



サポートされているアプリケーション

- Microsoft Office、Office 365
- Adobe Acrobat Reader
- Zip、7zip
- メディアプレイヤー、イメージビューア、実行可能な .exe ファイル

イングレスアプリケーション

イングレスアプリケーションは、外部ソースからコンピューターにアクセスするため、悪意のある攻撃や感染のリスクが高まります。イングレスアプリケーションが情報をコンピューターに保存すると、HP Sure Click Advanced はファイルを信頼されていないものとしてタグ付けし、Sure Click Advanced の保護の下でファイルを開きます。

イングレスアプリケーションには2種類あります。

- Internet Explorer、Chrome、Firefox、Edge などのブラウザ
- MS Outlook、Skype、Skype for Business などのアプリケーション



システム要件

ハードウェア	説明
CPU	<ul style="list-style-type: none"> Intel Core i3, i5, i7 Intel Virtualization Technology (Intel VT) および Extended Page Tables (EPT) サポート (BIOS) AMD Enterprise クラスプロセッサ (A4/A6/A8/A10) 2011 以降、Rapid Virtualization <p>※パフォーマンスを最適化するためにクアッドコア CPU をお勧めします。</p> <p>※BIOS/UEFI 設定で Intel Vt-x または AMD- v が無効になっている場合は有効にしてください。</p>
メモリ	<ul style="list-style-type: none"> 推奨: 8 GB RAM
ネットワーク/インターネット	<ul style="list-style-type: none"> 管理デバイスと HP クラウドサーバー間の通信にはインターネット接続が必要です。
ストレージ	<ul style="list-style-type: none"> 空き容量 6 GB 以上

※上記のスペックを満たす HP 製 PC および HP 製以外の PC 製品でもご利用いただけます。

ソフトウェア要件

ソフトウェア	説明
オペレーティングシステム (OS)	Microsoft Windows 10 (Win 10) 現行ビルドおよび以前の 2 つの Windows 10 OS メジャーリリース
HP TechPulse プロアクティブ管理	インシデントおよびレポート情報取得のためには別途 HP TechPulse プロアクティブ管理クライアントソフトウェアのインストールが必要です。
ユーザーの権利	インストールするには管理者権限が必要
言語パック	<p>Microsoft OS & Microsoft Office 言語パックは次の通り:</p> <ul style="list-style-type: none"> en-US, en-GB de-DE fr-FR, fr-CA sv-SE es-ES ja-JP <p>注: アイソレーションを有効にするには 1 つ以上のサポート言語がインストールされている必要があります。</p>



注: Sure Click Advanced による保護は、簡体字中国語に対応していません。

TechPulse ポータル

HP TechPulse ポータルは、セキュリティサービスに貴重なツールです。このポータルでは、セキュリティクライアントの状態の確認、防止された脅威の表示、レポートの実行、セキュリティ固有のダッシュボードの確認を行うことができます。

ポータルの特徴は以下の通りです。

- 自動インシデント通知によるリアルタイムアラート
- インサイト付きのレポート
- 重要なセキュリティ固有のダッシュボード
- 驚異の防止を監視できるリアルタイムインシデント

自動インシデント通知

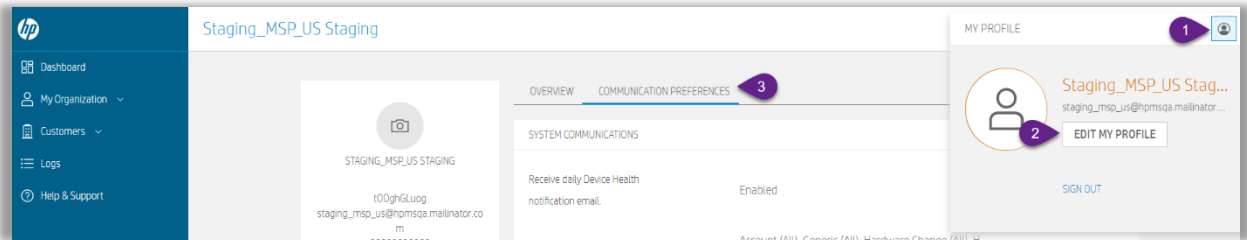
このサービスでは、リアルタイムのメールインシデント通知を受け取るために自身で登録できます。イベントが防止された、または HP SSA クライアントに問題が発生した場合、インシデントが作成されます。このリアルタイム通知を受け取るには担当者または組織が個別に登録する必要があります。HP TechPulse ポータルで登録でき、アラートの設定には既存の TechPulse アカウントが必要です。

TechPulse アカウントを持っておらず必要な場合は、サービスを担当する IT 管理者に連絡してください。また、アカウント情報を紛失または忘れた場合はオンボーディングマネージャーまたは HP 担当者までメールでお問い合わせください。

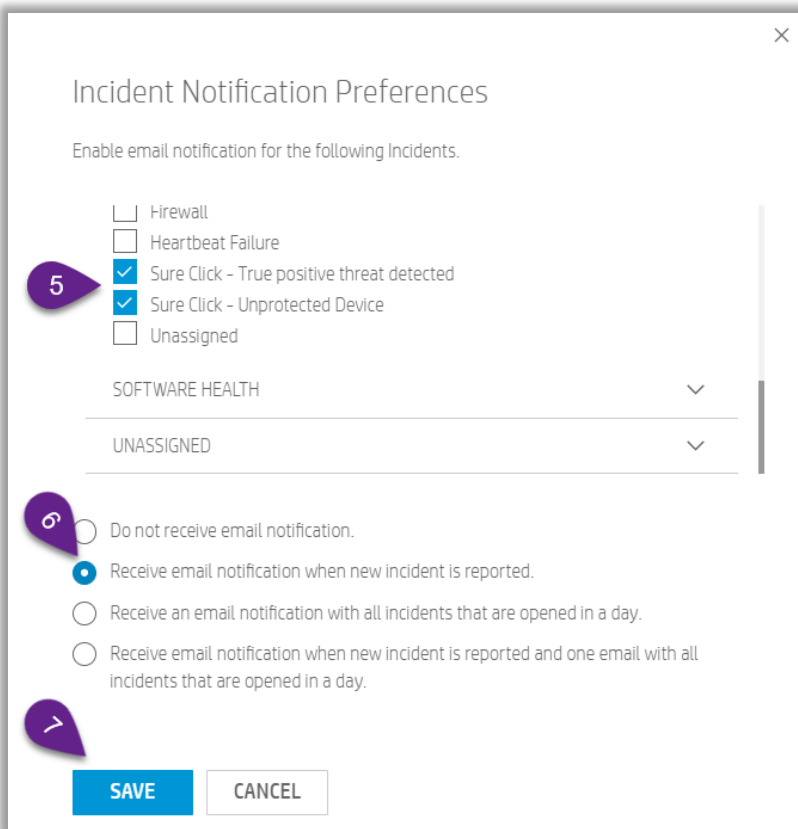


自動メール通知を設定する

HP TechPulse ポータル (<https://www.hpdaas.com/>) にアクセスしてサインインし、次の手順を実行して自動メール通知を設定します。

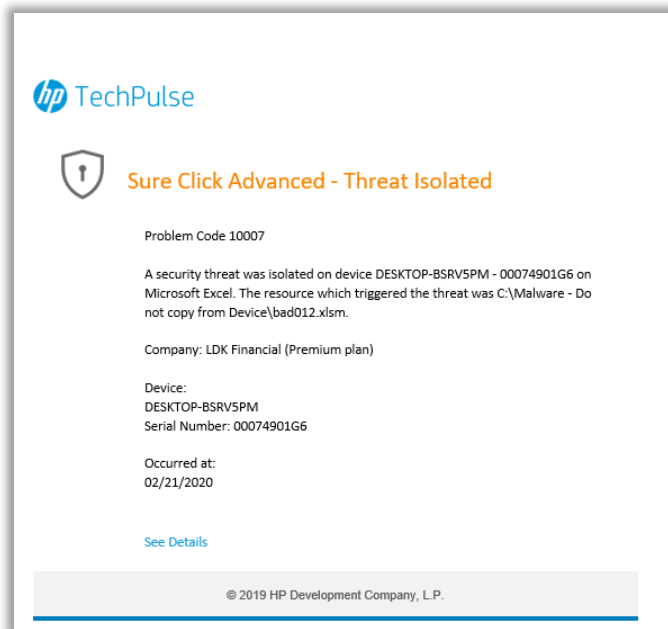


1. 「My Profile (マイプロフィール)」アイコンをクリック
2. 「Edit My Profile (マイプロフィールの編集)」を選択
3. 「Communication Preferences (コミュニケーション設定)」を選択



4. 通知の「Enable (有効化)」をオン
5. 「Security (セキュリティ)」に移動し、受信する「Security (セキュリティ)」の通知を選択します。
6. 通知を受信する頻度を選択します。
7. 選択内容を保存します。

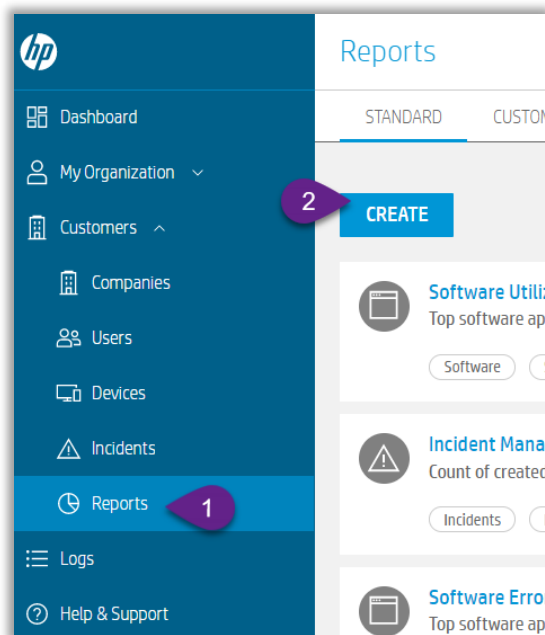
以下は、自動通知の一例です。



レポートを作成する

HP TechPulse ポータル (<https://www.hpdaas.com/>) にアクセスしてサインインします。

1. 「Reports (レポート)」 に移動
2. 「CREATE (作成)」 を選択



3. フィルタ条件を選択:

- A. Category (カテゴリ) = Security (セキュリティ)
- B. Subcategory (サブカテゴリ) = HP Sure Click Advanced Security
- C. Default File Type (デフォルトのファイルの種類) = 定期レポートの作成には PDF が必要 (インタラクティブの場合は HTML)
- D. Preferences (設定) = このレポートが頻繁に必要な場合は星を選択してお気に入りに設定

Reports

Reports > New Report

NEW REPORT

Category * **A** Security × ▾ Name * HP Sure Click Advanced Security 0224201102

Subcategory * **B** HP Sure Click Advanced Security × ▾ Description * Displays detailed information on HP Sure Click PCs, as well as a list of detected threat events.

Option Summary × ▾

Filter Criteria

Field	Operator	Value
Days × ▾	Equal To × ▾	last 90 days

Default File Type **C**

HTML
 PDF
 XLSX

Preferences **D**

Show company details
 ☆ Make this a favorite report

4. 自動の設定を選択:

- A. レポート作成時に通知をメールで受け取る場合、「Notifications (通知)」を許可します。
- B. ドキュメントをパスワード保護します。ドキュメントを開く際にこのパスワードが要求されます。

Automatic Reports

Schedule periodic reports

Recurrence: Once a Week On: Monday At: 12:00 midnight

Security

Require password to open the document File Status Notification

Document Password: Create Password

Allow email notifications

Preview

Note: Report Preview for PDF and XLSX is limited to 10,000 rows

HP Sure Click Advanced Security 022420110255 ☆

Displays detailed information on HP Sure Click Advanced protection enablement status for Windows PCs, as well as a list of detected threat events

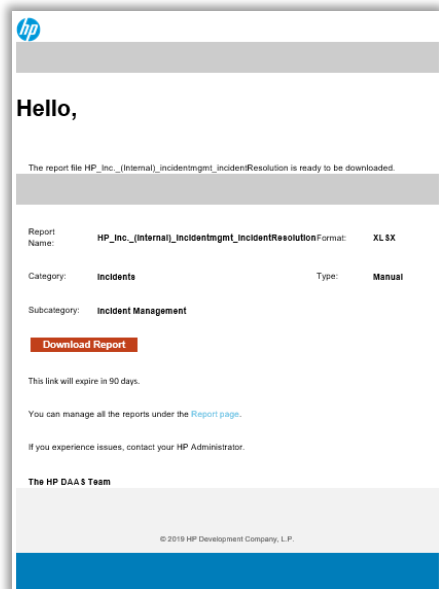
Security HP Sure Click Advanced Security Summary PDF Once a week on Monday at 12:00 Midnight.

SAVE DISCARD

5. レポートを実行して確認できます。

レポートをダウンロードする

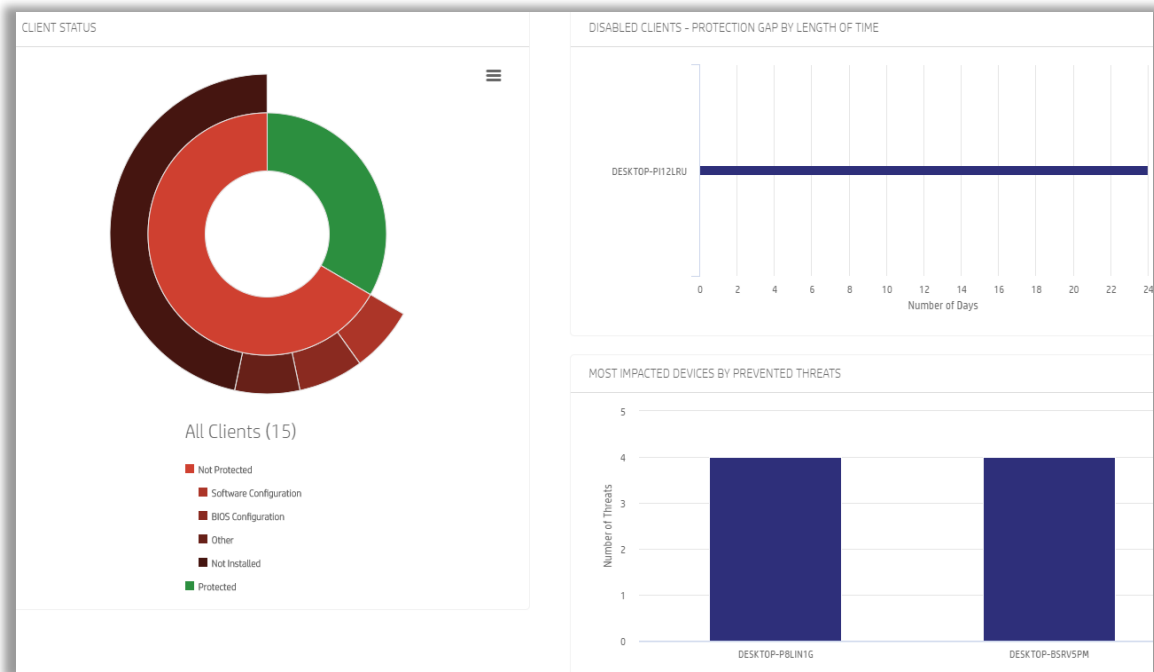
自動レポートをスケジュール設定している場合は do-not-reply@hpdaas.com から HP TechPulse ポータルへのリンクと共に送信されます。レポートは認証が必要で、ダウンロードできます。



レポートを読む

HP TechPulse ポータルにログインした状態で HTML レポートで詳細に情報を確認することができます。

- 「Devices (デバイス)」 タブ
 - 「Client Status (クライアントステータス)」 – 現在保護されている全デバイスを緑色で、レポートされているデバイスとエラーの種類を異なる赤の色合いで表示します。
 - 「Disabled Clients (無効のクライアント)」 – Sure Click Advanced がインストールされているが無効になっているコンピューターの概要を表示します。セキュリティ担当者によるアクションを要求するためのインシデントが作成されます。
 - 「Most Impacted Devices by Prevented Threats (防止済み脅威別最も影響を受けたデバイス)」 – レポート期間において最も脅威が分離されたコンピューターを表示します。



- 「Users (ユーザー)」 タブ
 - 「Most at Risk Devices by Prevented Threats (防止済み脅威別最もリスクのあるデバイス)」 – 確認された分離済みイベントの数に基づいて最もリスクにさらされたユーザーを表示します。
- 「Threats (脅威)」 タブ
 - 「Prevented Threats by Source (ソース別防止済み脅威)」 – お客様の環境で Sure Click Advanced 製品により最も共通してブロックされているアプリケーションを表示します。例: Word 文書は Sure Click Advanced 分離において最も共通して悪意のあるファイルとして確認されています。
 - 「Threats Over Time (経時的な脅威)」 – お客様の環境における過去 90 日間の分離確認済み脅威の概要。
- 「Device Protection Details (デバイス保護の詳細)」 タブ – 保護されている、または保護されていないすべてのデバイスのリスト。
 - 「Last Seen (最終表示)」
 - 「Device Name (デバイス名)」
 - 「Serial Number (シリアル番号)」
 - 「Device State (デバイスの状態)」
 - クライアントが無効な理由
 - 「Last Disabled Date (最終無効化日)」
 - 「Total Threats Occurred (発生した脅威の合計)」
 - 「Management Actions (管理アクション)」
- 「Threat Protection Details (脅威保護の詳細)」 タブ – お客様の会社でどのような脅威が保護されたか確認でき、以下の項目が含まれます。
 - 「Date Occurred (発生日)」
 - 「Device Name (デバイス名)」
 - 「Serial Number (シリアル番号)」
 - 「File hash (ファイルハッシュ)」
 - 「Application (アプリケーション)」
 - 「Affected Resources (影響を受けたリソース)」



ダッシュボード

お客様の環境における HP Sure Click Advanced アプリケーションの状態を素早く把握できる 1 つのダッシュボードが用意されています。

- HP Sure Click Advanced
 - 「Devices Not Protected (保護されていないデバイス)」 – SCA がインストールされていない TechPulse を実行している Windows コンピューターの数
 - 「Threats Prevented (防止済み脅威)」 – SCA 保護デバイス全体で防止されている脅威の数の概要



HP SURE CLICK ADVANCED

 54	 8
Devices Not Protected	Threats Prevented
VIEW DETAILS	VIEW DETAILS



インシデント

特定のクライアントイベントが発生すると2つのインシデントが作成され、HP セキュリティ担当者がリアルタイムで監視します。HP セキュリティ担当者は各インシデントを分析し、その分析結果に基づいて追加のコメントを提供する場合があります。このサービスはインシデントレスポンスを提供するものではありません。お客様の会社で確認された脅威について、優秀なセキュリティエキスパートによる追加のインサイトを提供するものです。

以下は、インシデントに適用されるインシデント状態のリストです。

- 「Awaiting Customer (お客様によるアクション待ち)」 – お客様が実行する必要のあるアクションがある場合、HP セキュリティ担当者はインシデントの状態を「Awaiting Customer (お客様によるアクション待ち)」に変更します。お客様はインシデントを解決するためにアクションを実行する必要があります。例として、お客様はクライアントの再有効化を承認する必要があり、HP セキュリティ担当者がこれを実行するために書面による承認と共にインシデントを送信する必要がある場合があります。
- 「Investigating or Fix in Progress (調査中または修正の実行中)」 – インシデントの調査に通常より時間がかかっている場合、HP セキュリティ担当者はインシデントの状態を「Investigating or Fix in Progress (調査中または修正の実行中)」に変更します。
- 「Fixed or Dismissed (修正済みまたは非表示)」 – HP セキュリティ担当者がこれ以上のアクションの必要がないと判断した場合、状態を「Fixed or Dismissed (修正済みまたは非表示)」に変更します。

以下はインシデントにおいて実行するアクションの例です。

- Sure Click Advanced – Unprotected Device (保護されていないデバイス) – このインシデントは、デバイスのいずれかが管理コントローラーで有効にされており、無効な状態、またはインストールされていない状態になると作成されます。クライアントが無効またはインストールされていない場合、コンピューターは保護されていないため把握することが重要です。(付録 III を参照)
 - 以下は分析が実行された後に表示されるコメントの例です。
 - エンドユーザーは保護を無効にしています。理由は表示されていません。
 - エンドユーザーは保護を無効にしています。理由: 「この製品ではドキュメントを通常通りに見ることができません。」
 - このコンピューターはHP SCA クライアントの再インストールが必要です。クライアントをアンインストールして再インストールしてください。
 - このコンピューターはインターネットに接続されていないようです。インターネットに接続されると、このインシデントを診断できるようになります。
 - コンピューターによりこのクライアントを無効にするよう要求されています。
 - Sure Click Advanced Threat Prevented (脅威の防止) – これは、デバイスのいずれかで脅威が防止されると作成されます。HP セキュリティ担当者はこの特定の脅威に関する追加情報を記したメモを提供する場合があります。VirusTotal や



AlienVault などの一般的なサイトのリンクも含まれる場合があります、自分で調べることができます。(付録 III を参照)

- 以下は分析が実行された後に表示されるコメントの例です。
 - これは一般的に知られているマルウェアです。
 - これは不明なファイルです。
 - これは正当な会社により署名されており、問題ないと思われます。
 - これは PUA (潜在的に迷惑なアプリケーション) であり、特定の状況では、悪意のある方法で使用されると悪意のあるものとしてみなされる可能性があります。

コミュニケーションとサポートリクエスト

コミュニケーション

弊社は以下の場合にお客様にメールでご連絡いたします。

- 弊社は、お客様によるサポート要求において情報が十分に提供されていない場合にお客様により送信されたメールに返信いたします。
- インシデントを作成していない、問題のあるクライアントがあることを検出した場合にお客様にメールでご連絡いたします。クライアントを修正する手順を記したメールを送信いたします。
- お客様がサポートリクエストを送信しており、チケットのログを作成するために十分な情報が提供されていない場合は、地域の HP 担当者 (L1) が対応し、詳細を尋ねます。
- チケットが HP セキュリティ担当者に送信され、追加の情報が必要とされる場合は、地域の HP 担当者 (L2) が代わって対応します。

リクエストを送信するには適切な情報を収集することが重要です。これにより迅速な解決を図ることができます。

情報の収集/サポートチケットの送信

インシデントに関するサポートが必要、または質問がある場合は、これに該当する、受信した自動通知を添付します。お客様の情報と送信の理由も必要となります。

例: Sure Click Advanced Threat Prevented (脅威の防止) インシデントを受け取り、ファイルをダウンロードできるよう Web サイトを信頼したい場合。電子メールに以下を記載する必要があります。1.下の顧客情報 2.リクエストを送信する理由(ファイルをホワイトリストに追加するために必要) 3.インシデント通知の添付

顧客情報を送信する

原因分析のためにサービスリクエストを送信する前に個人や組織に関する情報を収集することが重要です。

以下の**必須**情報を必ず送信してください。

- お客様の名前
- お客様の電子メールアドレス
- お客様の電話番号
- お客様の所在地とタイムゾーン
- お客様の HP 内部主要連絡先および/またはパートナー情報

一般情報を収集する

一部の情報は、報告されている問題または適用しうる解決方法の説明に必要です。

- 以下の**必須**情報を必ず送信してください。デバイス名
- 問題のサマリー
- 解決提案のサマリーどのようなサポートを必要としているかわかりますか？
- 影響を受けた人数は？
- 問題は一貫して再現可能ですか？

追加の詳細を収集する

可能であれば、以下の質問にお答えください (**任意ですが役立つ情報となります**)。

- ファイルは分離されましたか？
 - このサイトは自動的に信頼してもよいと思われますか？理由は？
 - 問題を解決するのに役立つエラーメッセージがありますか？
 - HP Sure Click Advanced Desktop Client UI のスクリーンショット (付録 I を参照)
 - 「Status (ステータス)」 ページ
 - 「Support (サポート)」 ページ
- パフォーマンスは低下していますか？(付録 III を参照)
 - 問題発生時のデスクトップ画面のスクリーンショット
 - 「Task Manager – Process (タスクマネージャー – プロセス)」 タブのスクリーンショット (付録 II を参照)
 - HP Sure Click Advanced Desktop Client UI のスクリーンショット (付録 I を参照)
 - 「Status (ステータス)」 ページ
 - 「Support (サポート)」 ページ
- 解決方法の提案がありますか？

- どのようなサポートを必要としているかわかりますか？
 - ファイルをブロック解除する必要がありますか？
 - サイトを信頼する必要がありますか？
 - パフォーマンス問題を解決するためにクライアントをオフにする必要がありますか？
- デバイスのシリアル番号を提供できますか？
- ログオンユーザー名を提供できますか？
- お客様が行ったテスト/トラブルシューティングの内容は？
- この問題の優先度は？「Critical (重大)」、「High (高)」、「Medium (中)」、「Low (低)」
注: これは、解決のためにサービスレベル目標 (SL0) を設定するものではなく、どのように対応するかチケットを確認する際の簡単な指標となるものです。

サービスレベル目標

イベントの種類	初回対応	サービスレベル目標 ¹
オンボーディングキックオフ	最初に HP オンボーディングチームがお客様に連絡	2 週間以内
お客様から HP サポートへのメール	メール受信の確認	2 営業時間 (現地時間)
プロアクティブインシデント – 重大	定期レポートのメール送信 – お客様による操作	デフォルトの頻度: 毎営業日
プロアクティブインシデント – 中	定期レポートのメール送信 – お客様による操作	デフォルトの頻度: 毎週
プロアクティブインシデント – 低	定期レポートのメール送信 – お客様による操作	デフォルトの頻度: 毎月

クライアントのアンインストールまたは無効化

HP Sure Click Advanced クライアントのアンインストールまたは無効化には 3 つの方法があります。

- 管理コントローラーからリモートコマンドを実行できます。
 - HP セキュリティ担当者がお客様から書面による同意を得ている場合、クライアントをアンインストールまたは無効化するリモートコマンドを実行できます。
- 「Add Remove Programs (プログラムの追加/削除)」
 - お客様の IT 管理者またはセキュリティ管理者が速やかにクライアントをアンインストールする必要がある場合、コンピューターからローカルでアンインストールできます。
- クライアントを無効にする
 - アプリケーションにアクセスできるユーザーはクライアントを無効にできます。
 - クライアントのアンインストール手順は、HP Sure Click Advanced インストールガイドに記載されています。

クライアントが何らかの理由でアンインストールまたは無効化されると、TechPulse ポータルでインシデントが作成されます。

ユーザー向け

HP Sure Click ユーザー インターフェイス (UI) のナビゲーション

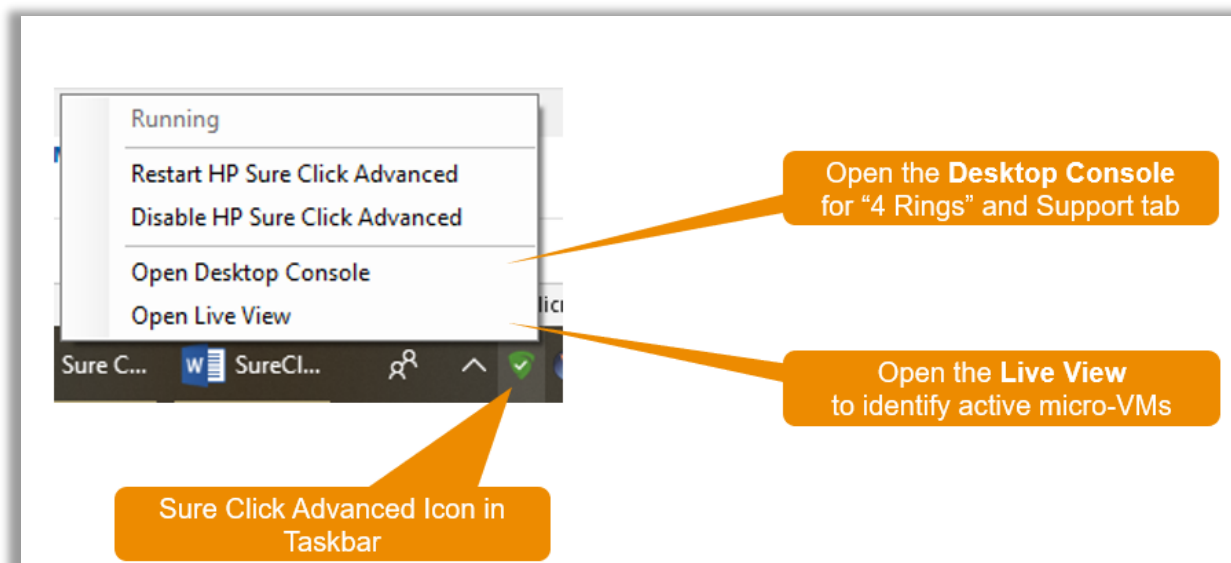
このセクションでは、初期化、セキュリティおよびポリシー ステータス、閲覧、サポートの利用など、HP Sure Click Advanced Desktop Console のコントロール、ステータス、機能についてご紹介いたします。

¹ これらのサービスレベル目標は、お客様に対応し、特定の DaaS デバイス状況についてお客様に通知する、HP Inc. のリードタイムのみカバーするものです。問題の解決は上記のサービスレベル契約の適用外です。



ステータス、ライブビュー、閲覧

以下の図のように、タスクバーの時計の隣にある HP Sure Click Advanced アイコンをクリックするとコントロールが表示されます。または、デスクトップ左下で Windows アイコンをクリックし、「HP」と入力します。検索結果ウィンドウで HP Sure Click Advanced Desktop Console をクリックしてアプリケーションを開きます。



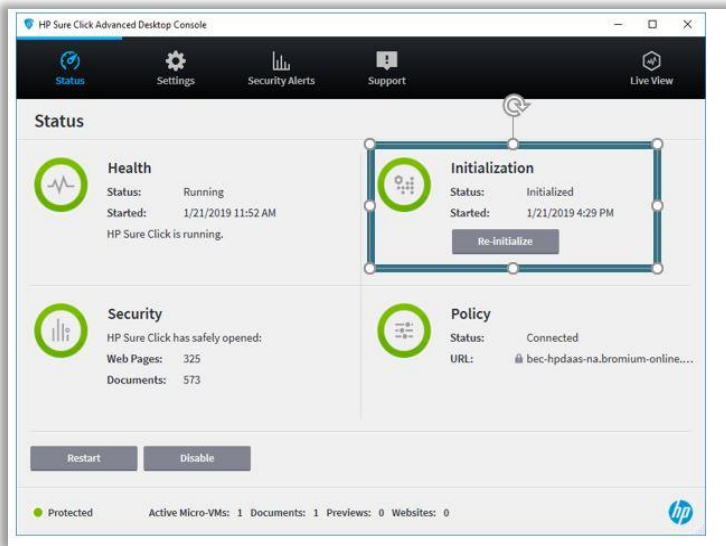
「Health (状態)」 ステータス

これらのコンポーネントはアイソレーションとモニタリングのために次のデバイス情報を提供します。

- **Running (実行中)** – 完全に操作可能なデプロイメントで登録されたデバイス。
- **Unknown (不明)** – 不明なステータスで登録されたデバイス。デバイスがコントローラーにより登録されているが、ステータスを送信していない場合に発生することがあります。
- **Running (re-initializing) (実行中 (再初期化中))** – 保護の再初期化中、またはマシン構成で変更が検出されました。
- **Running (may need attention) (実行中 (操作が必要))** – アップグレードまたは他の変更を適用するために再起動が必要です。
- **Disabled (無効)** – アイソレーションがユーザーにより無効になっているか、ライセンスが見つかりません。
- **Not Running (maintenance) (実行されていない (メンテナンス))** – メンテナンスモードが最初の初期化で発生しています。
- **Error (エラー)** – 登録したデバイスにエラーがあります。ヘルプについてIT部門に連絡してください。

「Initialization (初期化)」ステータス

HP Sure Click Advanced のインストール後、HP Sure Click Advanced が適切に初期化されるようコンピュータを再起動する必要があります。HP Sure Click Advanced が初期化されていることを確認するには、HP Sure Click Advanced Desktop Console を開く必要があります。4つのステータスリングが表示されます。



「Initialization Status Ring (初期化ステータスリング)」の隣に「initialized (初期化済み)」が表示された場合、Sure Click Advanced は適切に機能しています。

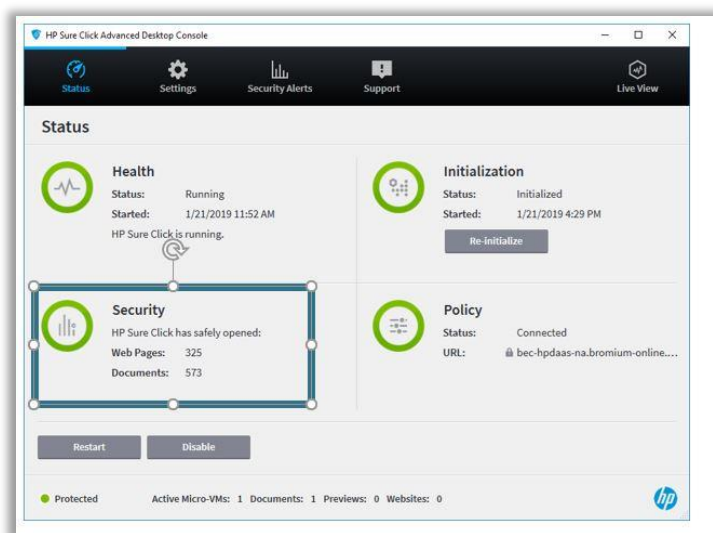
「Initialization (初期化)」ステータスには以下のように4つのオプションがあります。

- **Initialized (初期化済み)** – アイソレーションは機能しています。
- **Initializing (初期化中)** – アイソレーションは現在デバイスで開始しています。
- **Not Initialized (初期化されていません)** – アイソレーションは使用できません。
- **Re-initialize toggle (再初期化の切り替え)** – 新しいソフトウェアがインストールまたはアップグレードされたら、アイソレーションを「オン」に切り替える必要があります。

Security (セキュリティ) ステータス

「Security Status Ring (セキュリティ ステータス リング)」は、アイソレーションの状態を示し、その他のセキュリティステータス情報を提供します。「Security (セキュリティ)」ステータスには2つのオプションがあります。

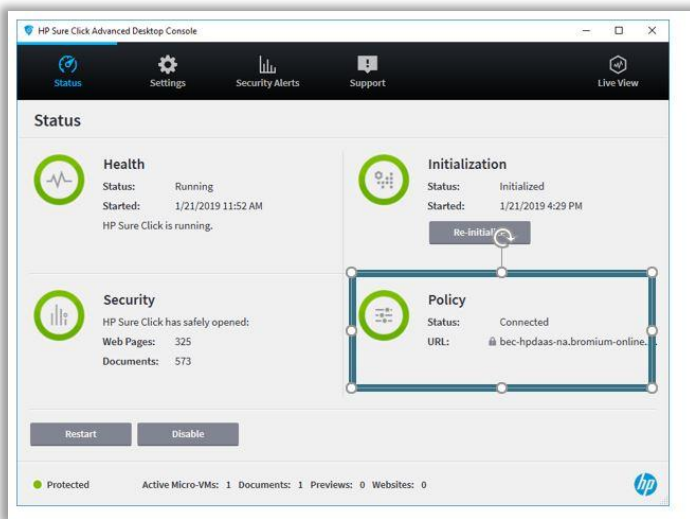
- 安全に開かれた Web ページ数
- 安全に開かれたドキュメント数



「Policy (ポリシー)」ステータス

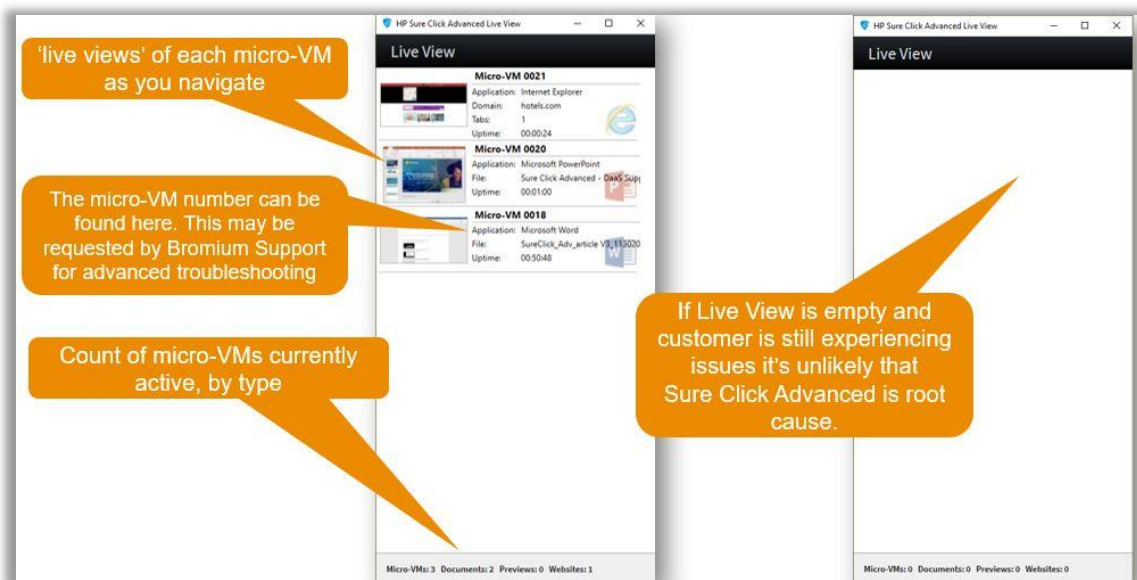
「Policy Status Ring (ポリシー ステータスリング)」には2つのオプションがあります。「Policy (ポリシー)」ステータスで「Connected (接続済み)」が表示された場合、コンピューターはインターネットに接続され、HPにより保護されています。「Policy (ポリシー)」ステータスで「Not Connected (未接続)」が表示された場合、コンピューターはインターネットに接続されていない、またはHP Sure Click Advanced は適切に構成されていない可能性があります。「Policy (ポリシー)」ステータスで用意されているオプションは以下の通りです。

- **Connected (接続済み)** – HP DaaS Managed Services に接続されています。
- **Not Connected (未接続)** – インターネット接続がない、間違った URL で HP Sure Click Advanced が構成されている、またはコントローラーにアクセスできません。



「Live View (ライブビュー)」

「Live View (ライブビュー)」は、保護されているドキュメントまたはアプリケーションの各インスタンスを表示します。空の場合、HP Sure Click Advanced はファイルまたはブラウザセッションを保護していません。



安全なブラウジング

高リスクのサイトを開くと思われる場合は、HP Sure Click Advanced Browser から直接開くことができます。

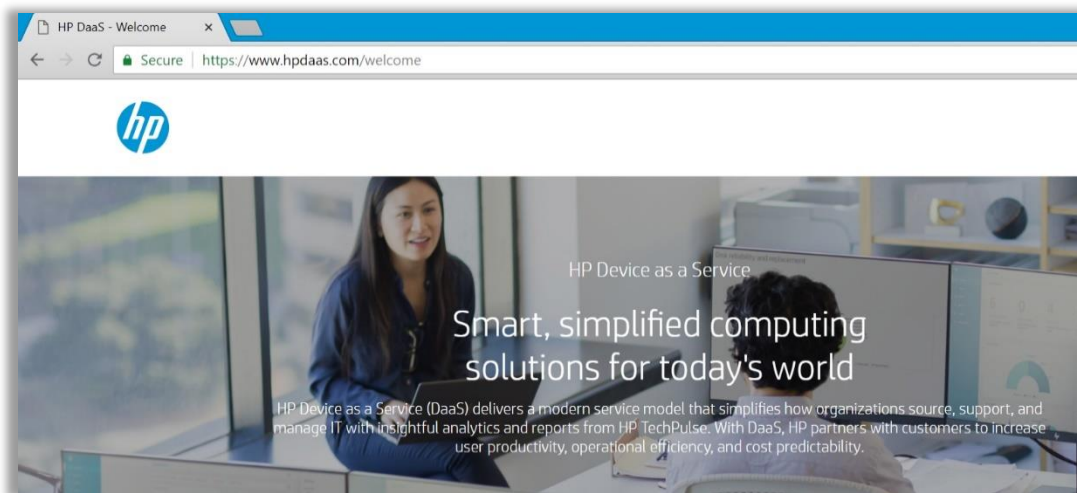
これには以下の手順を実行します。

1. 左下の Windows アイコンをクリックし、HP > HP Sure Click Advanced Secure Browser をクリックします。



セキュアなブラウザが開きます。

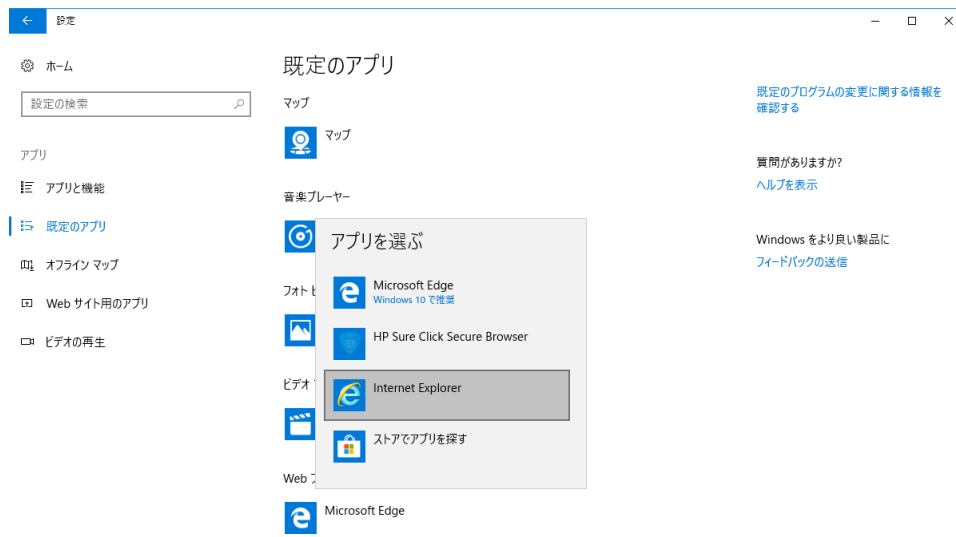
2. 他のブラウザと同じように Web を閲覧できます。



規定の Web ブラウザの変更

Web サイトへのリンクをクリックした時に HP Sure Click で保護された Web ブラウザが使用されるように設定の Web ブラウザを変更します。

1. [スタート (Windows)]メニューから、[設定]アイコンをクリックします。
2. Windows の設定画面で、[アプリ]をクリックします。
3. 左側のメニューから[既定のアプリ]をクリックします。
4. Web ブラウザーの下の[Microsoft Edge]をクリックします。
5. アプリを選ぶのメニューから[Internet Explorer]もしくは[HP Sure Click Secure Browser]をクリックします。
6. Microsoft Edge を勧められますが、[強制的に変更する]をクリックします。



※ HP Sure Click Secure Browser とは、Google Chrome と同じ Chromium と呼ばれるオープンソースを使用して開発されたセキュアブラウザで Google Chrome とほぼ同じ操作方法でお使い頂けます。



ブラウザと電子メールの保護を理解する

HP Sure Click Advanced は組織外からの電子メールからダウンロードしたファイルに含まれる悪意のある可能性のあるコンテンツを分離することにより保護します。

お客様の IT 部門は、ファイルをダウンロードできるサイトをすでに「Trusted (信頼済み)」として定義しています。一般的に、組織の内部ファイル共有サイト、エンタープライズ Web アプリは信頼済みでダウンロード可能です。これらの信頼済みサイトからダウンロードしたファイルは、通常通りに開くことができます。社内サイト、Web アプリ、電子メールアドレスを信頼するプロセスはホワイトリスティングとして知られています。

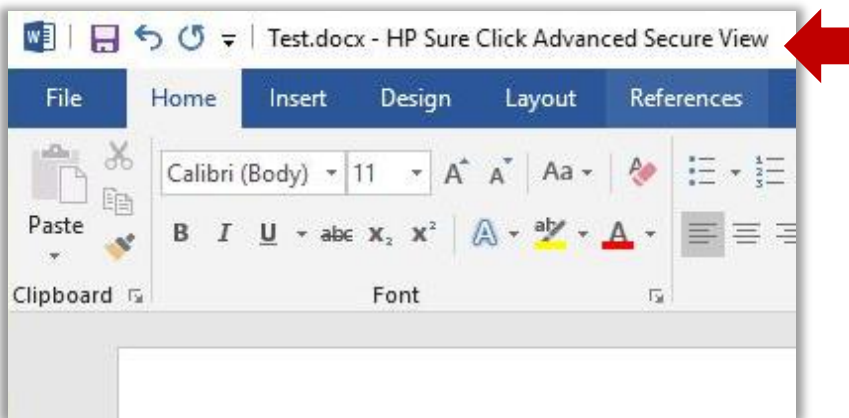
また、IT 部門は社内電子メールアドレスも信頼済みソースとして定義しており、添付ファイルを開くことができます。信頼済みサイトから社内で作成された、またはダウンロードされたファイルは組織内の同僚宛てに電子メールに添付することができます。これらのファイルは信頼され、通常通りに開くことができます。

他のソースからダウンロードしたファイルや電子メールの添付ファイルは信頼されません。電子メールで受け取った、および Microsoft Word、Excel、PowerPoint、Adobe Acrobat Reader で開いた信頼されていないファイルは引き続き、開く、表示、編集、印刷、保存が可能です。HP Sure Click Advanced は自動的に信頼されていないファイルから悪意のあるアクティビティを分離します。

そのため、HP Sure Click Advanced はユーザーがダウンロードするファイルからもコンピューターを保護します。Sure Click Secure Browser は、インターネットからダウンロードされたファイル、またはメールで共有されたファイルを以下のように保護します。

1. インターネットからダウンロードした、または電子メールから保存したファイルは「untrusted (信頼されていない)」としてマークされます。
2. 信頼されていないファイルは分離され、HP Sure Click Advanced 内で開かれます。
3. 分離されたファイルは引き続き機能し、保存、コピー、編集、共有が可能です。

信頼されていないファイルを保存した場合、ファイルは「untrusted (信頼されていない)」ステータスが適用されます。信頼されていないファイルを HP Sure Click Advanced を使用する組織内の人に送信した場合、これらのファイルは「untrusted (信頼されていない)」としてマークされます。HP Sure Click Advanced が開くファイルを保護しているか確認するには、アプリケーションウィンドウ上部のタイトルバーで HP Sure Click Advanced Secure View の用語を探します (以下の図を参照)。これにより、安全な方法でファイル进行操作していることが確認できます。



特定の Web サイトまたは電子メールアドレスを信頼する必要があると思われる場合は、セキュリティ確認のために IT 部門に連絡してください。IT 部門は必要に応じて HP DaaS Managed Services にサポートを要求します。

HP Sure Click Advanced 保護の解除

悪意のあるファイルがインターネットからダウンロードされた、またはブラウザで悪意のある Web サイトにアクセスした場合、デバイスはしばしば感染させられます。HP Sure Click Advanced は、HP Sure Click Advanced 内で信頼されていないサイトやファイルを開いて 익스プロイトを回避します。ほとんどの信頼済みサイトは組織によりホワイトリストに追加されます。そうでない場合、HP Sure Click Advanced はすべての Web サイトを疑わしいものとして取り扱い、分離して Web サイトを実行します。

信頼済みサイトをホワイトリストに追加する理由には以下のものが挙げられます。

- ユーザー ワークフローを簡素化し、ブラウザの応答時間を向上
- Web ベースアプリケーションの認証をサポート

- 安全なサイトの反復的なマイクロVMアイソレーションの回避

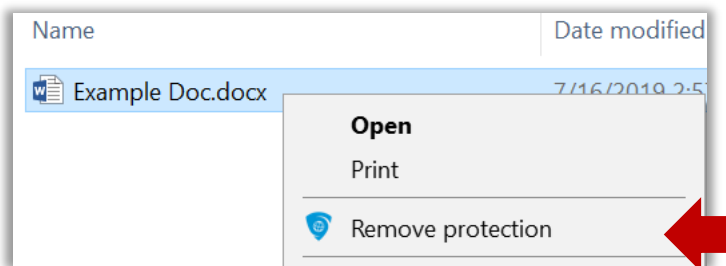
また、ファイルがHP Sure Click Advancedにより保護されているとMicrosoft OfficeまたはAdobe Acrobat Readerの一部の機能が完全に使用できません。例えば、ExcelアドインまたはPowerPoint Presenter Viewは無効になります。有効なビジネス上の正当な理由があり、悪意のあるファイルでなければ、HP Sure Click Advanced保護を解除することができます。ほとんどの場合、IT部門に連絡して、Webサイトや電子メールアドレスをホワイトリストに追加することにより保護を解除する必要があります。しかし、必要に応じて、ファイルを信頼済みにするために個別のファイルからHP Sure Click Advancedによる保護を解除することもできます。保護されている実行可能な.exeファイルをそのまま実行することはできません。これらのファイルを実行するには保護を解除する必要があります。

保護を解除するには2つの方法があります。

1. ファイルがHP Sure Click Advanced内で開かれている場合は、アプリケーション上部で**HP Sure Click Advanced Secure View**を右クリックします。次に「**Remove Protection (保護の解除)**」をクリックします。



2. Windows Explorerでファイルを右クリックし、「**Remove Protection (保護の解除)**」を選択します。新しいウィンドウが開きます。再度「**Remove Protection (保護の解除)**」を選択します。



HP Sure Click Advanced は保護を解除する前にファイルを分析（マルウェアやウイルスをスキャン）します。これによりファイルは保護を適用せずに MS Office または Adobe Acrobat Reader で開きます。信頼済みファイルを保存し、再度開くと、ファイルは信頼済みのままになります。組織外から信頼されていない第三者にメールでファイルを送信した場合、ファイルは自動的に「untrusted (信頼されていない)」ステータスでリセットされます。

HP Sure Click Advanced が MS Office、Adobe .PDF、または実行可能な .exe ファイルで疑わしいコンテンツを検出した場合、ファイルは信頼されません。安全にファイルを閉じる必要があります。追加のヘルプが必要な場合、IT 部門に連絡してください。

システムトレイアイコン

HP Sure Click Advanced がインストールされるとシステムトレイに HP Sure Click Advanced アイコンが表示されます。このアイコンを右クリックして表示されるメニューから HP Sure Click Advanced の有効化・無効化を行えます。また、HP Sure Click Advanced デスクトップコンソールを起動することもできます。

このアイコンが緑色の場合は HP Sure Click Advanced は有効です（動作しています）。

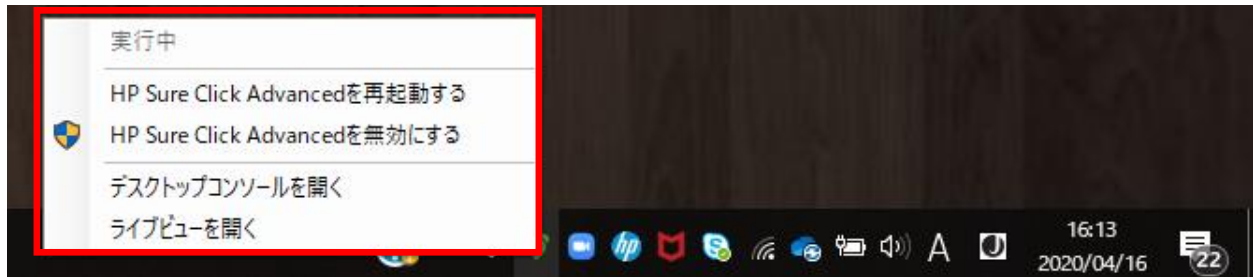


このアイコンが灰色の場合は HP Sure Click Advanced は無効です。

※ HP Sure Click が無効の場合、動作せずファイルおよびブラウザは保護されません。



HP Sure Click システムトレイアイコンのメニュー



サポートの利用

情報を収集する

一部の情報は、報告されている問題または適用しうる解決方法の説明に必要です。問題の迅速な解決のために、以下の情報をIT管理者またはセキュリティチームに提供してください。お客様に代わってリクエストを送信できます。

以下の**必須**情報を必ず送信してください。

- デバイス名
- 問題のサマリー
- 解決提案のサマリー – どのようなサポートを必要としているかわかりますか？
- 一貫して再現可能ですか？
- 迅速な解決のためにポップアップまたはエラーのスクリーンショットを含めることができますか？

付録

付録 I – Desktop Console

「Status (ステータス)」 ページ

HP Sure Click Advancedデスクトップコンソール

ステータス 設定 セキュリティアラート サポート ライブビュー

ステータス

健全性 ステータス: 実行中 開始済み: 2020/04/16 12:34 HP Sure Clickは実行中です。	初期化 ステータス: 初期化済み 開始済み: 2020/04/15 13:40 再初期化
セキュリティ HP Sure Clickは正しく開かれました: Webページ: 1 ドキュメント: 4	ポリシー ステータス: 接続済み URL: bec-hpdaas-na.bromium-online...

[再起動](#) [無効化](#)

● 保護されています アクティブなMicro-VM: 0 ドキュメント: 0 プレビュー: 0 Webサイト: 0

「Support (サポート)」 ページ – 「Device ID (デバイスID)」 と 「Version (バージョン)」

The screenshot displays the HP Sure Click Advanced Desktop Console interface. At the top, there is a navigation bar with icons for Status (ステータス), Settings (設定), Security Alerts (セキュリティアラート), Support (サポート), and Live View (ライブビュー). The main content area is divided into two tabs: 'Report' (レポート) and 'Software and Hardware' (ソフトウェアとハードウェア). Under the 'Report' tab, there is a message: 'レポートを保存してHPに送信できます。診断情報は製品の改善に役立てられます。' Below this is a text input field with the placeholder text 'レポートに含める追加情報を入力してください。' A 'Report to Save...' (レポートを保存...) button is located below the input field. Under the 'Software and Hardware' tab, there is a 'Log Settings' (ログ設定) section with a dropdown menu for 'Log Level: Detailed' (ログレベル: 詳細) and a 'Delete Log Files' (ログファイルを消去) button. At the bottom of the console, there is a status bar showing 'Protected' (保護されています), 'Active Micro-VM: 0', 'Documents: 0', 'Previews: 0', and 'Web Sites: 0'. The HP logo is visible in the bottom right corner.

HP Sure Click Advancedデスクトップコンソール

ステータス 設定 セキュリティアラート サポート ライブビュー

レポート ソフトウェアとハードウェア

レポートを保存してHPに送信できます。診断情報は製品の改善に役立てられます。

レポートに含める追加情報を入力してください。

レポートを保存...

ログ設定

ログレベル: 詳細 ▼ ログファイルを消去

HP Sure Click Advancedについて バージョン: 4.1.8.4601 ID: AD43-BC3A-A088-DBA6

● 保護されています アクティブなMicro-VM: 0 ドキュメント: 0 プレビュー: 0 Webサイト: 0



付録 II – タスクマネージャー

以下は、実行中の HP Sure Click Advanced プロセスとパフォーマンスの影響を示すタスクマネージャーのスクリーンショットです。

「Task Manager – Process (タスクマネージャー – プロセス)」タブ

名前	状態	46% CPU	83% メモリ	2% ディスク
AwWindowsIpc (32 ビット)		0%	2.7 MB	0 MB/秒
クライアントサーバーランタイムプロセス		0%	1.0 MB	0 MB/秒
Tanium Client (32 ビット)		0%	10.0 MB	0 MB/秒
Microsoft Windows Search Indexer		0%	21.7 MB	0 MB/秒
HP Sure Click Host Management Service 4.1.8.4601		0%	11.0 MB	0.1 MB/秒
CrowdStrike Falcon Sensor Service		0%	6.4 MB	0 MB/秒

付録 III – インシデント

Sure Click Advanced – 保護されていないインシデントとコメント

OVERVIEW COMMENTS

Sure Click Advanced - NOT PROTECTED
MEDIUM PRIORITY

CREATED ON
02/20/2020 at 03:01 PM (PST)

STATE FIXED	ID NUMBER #2cdb71
PROBLEM CODE 10006	

COMMENTS

hp garham masi added a comment - 02/24/2020 at 09:41 AM (PST)
This device has been disabled by the end user with no reason listed.

hp System changed state - 02/20/2020 at 03:12 PM (PST)
New to Fixed.

ADD COMMENT

Sure Click Advanced – 防止済み脅威のインシデントとコメント

The screenshot displays the 'Sure Click Advanced - Threat Isolated' interface. On the left, a summary card shows a shield icon with a keyhole, the title 'Sure Click Advanced - Threat Isolated', and 'HIGH PRIORITY'. Below this, it indicates 'CREATED ON 02/21/2020 at 08:40 AM (PST)'. A table lists 'STATE NEW' and 'ID NUMBER #2ce06a'. At the bottom, 'PROBLEM CODE 10007' is shown. On the right, the 'COMMENTS' tab is active, showing two entries: one from 'garham masi' dated 02/24/2020 at 09:47 AM (PST) with a link to VirusTotal, and another system update from 02/21/2020 at 09:01 AM (PST) describing a security threat on a device. An 'ADD COMMENT' button is located at the bottom of the comments section.

追加のサポートが必要な場合は、HP 担当者までお問い合わせください。

本ガイドでの引用は第三者企業の許可により提供されており、必要に応じてHP ソフトウェアソリューションで再配布されます。